

会 議 録

1 会議名

令和2年度 第1回 上越市特別職報酬等審議会

2 議題

- (1) 特別職の報酬額等の状況について（公開）
 - ・ 審議会の役割、所掌事項等について
 - ・ これまでの審議内容等について
 - ・ 特別職の報酬額等について
- (2) 審議会への諮問について（公開）
- (3) その他（公開）

3 開催日時

令和3年1月26日（火）午前10時00分から

4 開催場所

上越市役所木田第1庁舎4階 401会議室

5 傍聴人の数

2人（報道）

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く）の氏名（委員敬称略、50音順）

- ・ 委 員： 江村奈緒美委員、大堀芳和委員、笹原茂委員、高橋信雄委員、
本城文夫委員、丸山景子委員、村松健太委員、山崎活美委員
- ・ 事 務 局： 野口副市長、八木総務管理部長
人事課 齋藤課長、大谷副課長、羽深係長、荒川主任、丸山主任、
小川主事

8 発言の内容

○開会

井部辰男委員、大滝幸治委員、高橋芳夫委員の欠席の報告

○委嘱状交付

－ 委員改選のため、副市長から委嘱状を手交 －

○副市長挨拶

○委員自己紹介

○会長選出

－ 委員からの意見がなく、事務局案として高橋信雄委員を提案し、異議なし －

○会長職務代理者の指定

－ 会長から大堀芳和委員の指定あり、異議なし －

○議事

齋藤人事課長：－ 議題(1)及び(2)について、事務局から一括説明 －

市としては、給料月額等について、国家公務員の特別職及び一般職の職員の改定状況、県内他団体との均衡等を踏まえて据え置きとすることを考えている。政務活動費についても同様に、現行の水準及び過去の改定状況等を踏まえて据え置きとすることを考えている。

また、市長等の給料の額、議員等の報酬の額及び政務活動費の額については、現時点では改定する必要がないものと考えているため、本審議会への諮問は行わないこととしている。

本城文夫委員： 「①県内他団体及び類似団体における当市の水準」について、人口規模相応の水準としているが、都市構造や財政規模等で比較する必要があるのではないか。

「⑤直近の地域の社会情勢等」と「⑥市の財政状況」について、新型コロナウイルス感染症によって市税の収入が落ち込むことが懸念されるが、計画的な行財政運営について、特別職はどのような危機感をもっているのか。

「⑦政務活動費の状況」について、昨年5月に会派と議員個人分の額が変更されたと理解している。議員個人の政務活動に期待しているが、議員個人に割り当てられる交付額のうち約60%が広報費に使用されている。選挙の年であったことは理解しているが、年4回発行している市議会だよりとの整合性について、議会側とどのような意見交換をしているのか。また、議員定数及び報酬等の在り方検討委員会について、会派と議員個人の支出の在り方を今後も継続して検討するのか。

八木総務管理部長： 1つ目の質問について、資料で示しているとおおり、財政力指数等の財政状況等も踏まえながら、事務局の案を整理している。その中で、一番わかりやすい人口規模を比較した資料としていることをご理解いただきたい。今後、財政規模等の比較についても、必要

に応じて、より反映するような形での見せ方を工夫していきたいと考えている。

2つ目の質問について、市長が平成22年に就任して以来、自らの在任期間は、市長及び副市長の給料、期末手当を10%削減している。就任時の公約として、行財政改革への取組を進める上で、自らの給与に手をつけ、実施されている。その中で、さらに削減すべきではないかという趣旨の質問と理解したが、市内経済の状況など、様々な角度から検討し、据え置きとした。今、手をつける時期ではないものとする。

3つ目の質問について、昨年、この特別職報酬等審議会の中で、会派と議員個人に交付する政務活動費の割合を変えるということで諮問を行った。それは、議会の中に議員定数、議員報酬を検討する委員会が設置され、報酬について検討されたが、まずは政務活動費の割合を変えることとなったためである。選挙後に、新たな議会のメンバーで、速やかに検討を継続するようにとの申し送りがあり、今議会の内部では検討されているものと承知している。

本城文夫委員： 私は据え置きやむなしと考えているが、公開されている政務活動費の資料を確認すると、例えば印刷の発注先について、上越市内の業者ではなく、上越市以外のところに発注しているものも見受けられる。市内業者を育てるという意味でも、還元するという意味でも、議会側にも協力いただきたい。市内では、大変経済的にも低迷しているため、特別職は市民の代表として、市民の期待に応えていただきたい。

丸山景子委員： 説明のあった資料も添えた上で、こういう結論に至ったというようなものがあれば、説明がなくてもわかりやすいのではないかと。

齋藤人事課長： A3の資料で結論をまとめていたが、資料の説明に細かく入ってしまったため、ポイントが掴みづらくなってしまった。結論がしっかりと見えるような資料の作り方を検討させていただきたい。

高橋信雄会長： 議題の「(3)その他」について、事務局から何かあるか。

齋藤人事課長： － 特になし －

○閉会

9 問合せ先

総務管理部人事課給与係

TEL : 025-526-5111 (内線 1417)

E-mail : kyuyo@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。